

第15回 統合病理学教室セミナー

よしだ あつし

演者 **吉田 篤司 先生**



北海道大学 統合URA本部 URA

演題

生成AIを研究活動にどう「うまく、正しく」使うか

2026年5月11日(月)17:00～

北大医学部 百年記念館 大会議室

要旨

生成AIが研究の現場に急速に浸透しています。論文検索、データ解析、論文作成など、あらゆる場面でAIを「使える」時代になりました。しかし、「使える」と「うまく、正しく使える」ことの間には、思った以上に大きなギャップがあります。

今回のセミナーでは、私自身の日々の論文作成やデータ解析における具体的な活用法を紹介します。また、ChatGPT、Claude、Geminiなど複数のAIを目的に応じてどう使い分けるかについてもお話ししたいと思います。

特に学生・若手研究者の皆さんにはAIを正しく使うために、「自分というベンチマーク」をどのように築くか、というお話ができればと思います。

責任者: 統合病理学教室 谷口 浩二 (内線5050)

E-mail: path1@med.hokudai.ac.jp